

## 補助金調書

補助金名	離島漁業再生支援交付金			担当課 (連絡先)	農林水産局水産部水産振興課 (TEL 092-711-4364)	
交付先	<input type="checkbox"/> 団体	玄界島集落		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 非公募	(公募の場合) 公募時期				
(公募の場合) 応募要件						
補助開始年度	19	年度	経過年数	6	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	島全体の漁業生産は震災前に比べ6~7割程度に低迷しているため、アワビ種苗等の放流や新たな特産品作りを支援し、漁業生産の回復を図る。					
交付対象経費及び 補助金の算定方法 等	<input type="checkbox"/> 定額	<b>【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】</b> (補助対象経費) (1)交付事務の委託料 (2)話し合い・備品に関する経費 (3)漁場の生産力の向上に用いる経費 (4) 創意工夫を活かした取組に要する経費 (補助金額の算定方法) 集落協定対象世帯数×340万円÷25				
交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段: 決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件	1 件	1 件	1 件		
	7,072 千円	7,072 千円	7,072 千円	14,144 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	・アワビ種苗3万3千個を放流した。 ・アワビ9千個の養殖を行った。					
補助金交付 による効果	島民による話し合いの下、漁場の生産力向上のため、アワビの種苗放流及び養殖、漁場監視等を実施し、復興に向けての漁業再生の自主的な活動が進められ、付加価値向上の実践として共同作業による塩水ウニの加工品試作・販売を実施し、21年2月にはワカメの加工品の製造、販売に着手し、21年には約6,800千円、22年には約9,000千円の売上があった。					

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。また、当該年度は当初予算額を記載しております。